PORTCTRL SERIES

UF311-ASM1

USB 3.2 Gen1（5Gbps）4ポート（2C＋2A）ハブ | **金属筐体** | **個別ON/OFFスイッチ＋ポート別電源LED**

JP

Rev 2.0 | 2026-11-11



5 Gbps	4 Ports	ON / OFF	LED
USB 3.2 GEN1	2A＋2C	ポート個別スイッチ	電源インジケータ

01 概要

PortCtrl UF311-ASM1はUSB 3.2 Gen1対応USBハブで、上流側はType-Aコネクタ、下流側に**Type-Cメス×2、Type-Aメス×2**を搭載しています。各ポートに電源・データを同時制御する個別ON/OFFスイッチと、ポートごとの電源表示LEDを備えます。銀行用セキュリティトークン、MIDIコントローラー、USBオーディオインターフェース、試験機器、USBストレージ、アダプタなどの管理に適し、金融オフィス、音楽スタジオ、デスクトップワークステーション、電子試験ベンチで活用できます。ケーブルを抜き差しせず、スイッチで各機器の電源・通信を個別にオン/オフ可能。LEDによりポートの通電状態を一目で確認できます。

本製品は最大5GbpsのSuperSpeed伝送に対応し、USB2.0/1.1と下位互換性があります。アルミニウム合金筐体により放熱性と耐ノイズ性を向上。バスパワー駆動、ドライバ不要のプラグアンドプレイで、Windows、macOS、Linux、ChromeOSで動作します。



flykantech.com PortCtrl UF311-ASM1
USB 3.2 Gen1 4ポート（2C＋2A）制御ハブ

UF311-ASM1

USB 3.2 Gen1（5Gbps）4ポート（2C＋2A）ハブ | **金属筐体** | **個別ON/OFFスイッチ＋ポート別電源LED**

01 主な特長

- flykantech.com PortCtrlシリーズ 制御型USB周辺機器
- USB 3.2 Gen1 5Gbps伝送、USB2.0/1.1と下位互換あり
- 各ポートに個別ON/OFFスイッチ、電源とデータを同時制御
- 各下流ポートに専用電源表示LEDを搭載
- 堅牢なアルミニウム合金筐体、放熱性と耐ノイズ性に優れる
- バスパワー駆動、ドライバ不要・プラグアンドプレイ
- Windows、macOS、Linux、ChromeOSに対応
- スタジオ、金融業務、試験ベンチでの周辺機器管理を簡素化

02 仕様

電気・インターフェース

型番	UF311-ASM1
製品シリーズ	flykantech.com PortCtrlシリーズ
ホストインターフェース	USB 3.0 Type-A オス
下流ポート	USB 3.0 Type-Cメス×2 ＋ USB 3.0 Type-Aメス×2
伝送速度	最大5Gbps、USB2.0/1.1と下位互換あり
ポート制御	各ポート個別ON/OFFスイッチ（電源＋データ同時制御）
表示	ポート別電源LEDインジケータ
電源方式	バスパワー
筐体材質	アルミニウム合金
対応OS	Windows、macOS、Linux、ChromeOS
動作温度	0°C ～ 45°C
保管温度	-20°C ～ 70°C

UF311-ASM1

USB 3.2 Gen1（5Gbps）4ポート（2C＋2A）ハブ | **金属筐体** | **個別ON/OFFスイッチ＋ポート別電源LED**

01 用途

- 金融オフィス：銀行セキュリティトークン、税控ディスク、電子証明書キー。不要なトークンを抜き差しせずにオンオフ管理可能。
- オーディオ・MIDIスタジオ：MIDIコントローラー、USBオーディオインターフェース、USBエフェクター
- 電子試験ベンチ：プログラマ、ロジックアナライザ、USBシリアル試験器
- デザイナー用ワークステーション：ペンタブレット、ソフトウェアドングル、ポータブルSSD
- 制御機器・IT保守：USBライセンスドングル、デバッグアダプタ、検査用USBメモリ
- ライブ配信ステーション：USBキャプチャカード、外部サウンドカード、USBカメラ

02 重要注意事項

- 本製品はバスパワー専用です。大電流を消費する機器を接続すると、通信不安定や機器の切断が発生する恐れがあります。
- 各スイッチはポートの電源とデータを同時に制御します。ポートが有効なとき、対応するLEDが点灯します。
- データ読み書き中にスイッチを切り替えないでください。データ破損の原因となります。
- Wi-Fiアダプタ、Bluetoothドングルなど高周波機器の接続は推奨しません。USB3.0は2.4GHz帯にノイズを放出し、2.4G Wi-FiやBluetoothに干渉する特性があります。
- 複数台のハブを縦続接続しないでください。帯域不足や認識不良の原因になります。
- 未使用の銀行用トークン・セキュリティキーの電源を遮断することで、不正アクセスリスクを低減できます。